

【論文タイトル】縦隔リンパ節腫大を契機に判明した成人 T 細胞白血病
/ リンパ腫の 1 例

【著者名】浅野 俊明 岩間 真由子 田中 太郎 西尾 朋子 今村
妙子 島 浩一郎

【所属機関名】

名古屋掖済会病院呼吸器内科

【要旨】

症例は82歳男性.2週間前から胸痛が出現して受診した. CTでは縦隔リンパ節が腫大. 可溶性 IL-2 受容体が 23000 U/mL と上昇しており悪性リンパ腫を疑った. 超音波気管支鏡ガイド下針生検では有意な所見を認めなかったが, 超音波気管支鏡ガイド下リンパ節内鉗子生検では悪性細胞を指摘. CD3 陽性, CD20/CD79a 陰性であった. HTLV-1 抗体陽性が判明して, 縦隔原発成人 T 細胞白血病 / リンパ腫と診断した. 超音波気管支鏡ガイド下リンパ節内鉗子生検は悪性リンパ腫の診断に有用である.

【キーワード】

ヒト T 細胞白血病ウイルス 1/Human T-lymphotropic virus type-1 (HTLV-1), 成人 T 細胞白血病 / リンパ腫/Adult T-cell leukemia/lymphoma (ATLL), 超音波気管支鏡ガイド下針生検/Endobronchial ultrasound-guided transbronchial needle aspiration (EBUS-TBNA), 超音波気管支鏡ガイド下リンパ節内鉗子生検 /Endobronchial ultrasound-guided intranodal forceps biopsy (EBUS-IFB), 縦隔リンパ節腫大 /Mediastinal lymphadenopathy.

【短縮タイトル】

縦隔原発成人 T 細胞白血病 / リンパ腫の 1 例